

重要取組シート

総務局 人事部

取組項目	働き方改革の推進（テレワークを含む）
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> • 堺市職員の働き方改革の推進に向けて、平成 29 年 5 月に堺市職員「働き方改革」プランを策定し、職員のワーク・ライフ・バランスの推進に向けて、時間外勤務の縮減に取り組んでいるところ。 • 平成 30 年度には、①業務改善、②人材育成、③時間管理を推進の柱として取組を一層推進するよう今後の取り組みについて改めて示した。 • 令和元年度（H31.4～R2.3）の時間外勤務時間数は、市全体で平成 28 年度と比べて 22.1%減少しており、一定の成果は見られるが、年間の時間外勤務時間数が 360 時間を超える職員は、依然として 262 人いる状況である。（R2 年度実績は集計中） • 令和 2 年度には、緊急で新型コロナウイルス感染症への対応が求められたことから、テレワークや時差出勤を全庁で試験的に実施し、機会あるごとに課題の抽出、検証などを行った。 • 令和 3 年 2 月に、本市の財政運営状況の悪化に伴い財政危機宣言を発表したことを踏まえ、職員の能力を最大限引き出す環境をつくるとともに、働き方を一層効率化・省力化させるよう、改革を推進していく必要がある。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> • 時間外勤務の上限が原則月 45 時間、年間 360 時間と規定されたことを踏まえ、時間外勤務の縮減については、これまでの各所属における総時間数の縮減に加えて、各個人が上限時間に達することのないよう、職員の意識改革と所属長によるマネジメントの強化を更に徹底する。 • 職員の労働時間を適正に管理し、上限時間を超えたり、長時間労働による健康指導の対象となった職員に対しては、各所属において、局時間外勤務管理会議などを活用して、速やかに改善の対策を講じるよう促す。 • 毎週水・金曜日（水・金曜日に時間外勤務が予定されている場合は、同じ週の他の曜日）のノー残業デーを徹底し、週 2 日の定時退庁を推進する。 • 「タイムマネジメント」や「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「長時間勤務による健康への悪影響」等に関し、職階や目的別に効果的な研修を実施する。 • 女性職員が活躍しやすい環境整備に取り組むとともに、女性職員のキャリア形成を支援することを目的とした研修などを実施する。 • 職場内での対話を促進し、職員の「ワーク」と「ライフ」の両立を支援することを目的として導入した「私と職場のワーク・ライフ・バランスシート」の活用を積極的に推進する。 • 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染症対策としてのテレワークや時差出勤を全庁で試験的に実施し、課題の抽出、検証などを行ったことを踏まえ、今年度は、継続的にテレワークや時差出勤を実施し、職員の多様で柔軟な働き方を実現する。 • これまでの取組に加え、財政危機宣言下において、一層時間外勤務を縮減させることが求められており、各局において業務の縮減や効率化を図られるよう、関係部局と協議・調整する。 • 堺市職員「働き方改革」プランを改定、新たな計画を策定し、市民サービス向上とワーク・ライフ・バランスを実現でき、職員の能力を最大限引き出す職場環境を基本に、堺スタイルの働き方改革を推進する。

スケジュール	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> 令和2年度における各局の時間外勤務の分析及び検証(～5月) <input type="checkbox"/> 局別取組みを推進するための局別の時間外勤務管理会議の設置(4月) <input type="checkbox"/> 財政危機宣言に基づく時間外勤務縮減の取組・目標設定について関係部局と協議・調整(～6月) <input type="checkbox"/> 現行の「働き方改革」プランの実績の整理及び検証(～7月) <input type="checkbox"/> 持ち帰り用端末などを活用した柔軟な働き方のためのテレワークを試行実施(4月) <input type="checkbox"/> 時差出勤を前年度に引き続いて実施(4月)
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> 上半期の時間外勤務実績の把握及び「働き方改革」プランの実績の整理及び検証(～11月) <input type="checkbox"/> 上半期の時間外勤務時間数が平成28年度比△20%の目標を下回っている局などを対象にヒアリングを実施(11月～12月) <input type="checkbox"/> 現行の「働き方改革」プランの検証を踏まえた課題の整理及び新プランの検討(～11月) <input type="checkbox"/> 柔軟な働き方のためのテレワークの実施状況の把握及び課題整理(～11月) <input type="checkbox"/> 財政危機宣言に基づく時間外勤務縮減の取組・目標の実施状況の把握(～11月)
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 財政危機宣言に基づく時間外勤務縮減の取組・目標の実施状況の把握(～3月) <input type="checkbox"/> 柔軟な働き方のためのテレワークの本格実施(～3月) <input type="checkbox"/> 時間外勤務実績の把握及び現行の「働き方改革」プランの実績の整理及び検証(～3月) <input type="checkbox"/> 新「働き方改革」プランの策定(～3月)
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 現行の「働き方改革」プランの目標達成状況について整理し、庁内に報告する。 <input type="checkbox"/> 財政危機宣言に基づく時間外勤務縮減の取組・目標の進捗について把握し、庁内で共有する。 <input type="checkbox"/> 新「働き方改革」プラン推進のための取組について周知及び実績の把握
	進捗の状況	前期 (～7月)
中期 (～11月)		<input type="checkbox"/> 上半期の時間外勤務実績の把握及び「働き方改革」プランの実績の整理及び検証(～11月) <input type="checkbox"/> 上半期の時間外勤務時間数が令和元年度比10%の目標を下回っている局を対象にそれぞれの局における取組状況を調査(11月) <input type="checkbox"/> 持ち帰り用端末などを活用した柔軟な働き方のためのテレワークを試行実施(11月) <input type="checkbox"/> 柔軟な働き方のためのテレワークの実施状況の把握及び課題整理(～11月) <input type="checkbox"/> 財政危機宣言に基づく時間外勤務縮減の取組・目標の実施状況の把握(～11月)

(様式4)

	後期 (~3月)	<input type="checkbox"/> 時間外勤務縮減の取組・目標の実施状況の把握 (~3月) <input type="checkbox"/> 柔軟な働き方のためのテレワークの実施状況の把握及び課題整理 (~3月) <input type="checkbox"/> 時間外勤務実績の把握及び現行の「働き方改革」プランの実績の整理及び検証 (~3月) <input type="checkbox"/> 堺市職員ワーク・ライフ・バランス計画の策定 (特定事業主行動計画と統合) (~3月)	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	—	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 8	働きがいも経済成長も
	寄与する KPI	—	目標値 (2023 年度) —